

## 本 部

年次報告 .....	197
本部 .....	197
経営管理部 .....	198
人事総務部 .....	199
業績一覧 .....	200
部署責任者一覧 .....	201
職員数一覧 .....	201
委員会など .....	201



## 目 本 部



### 1 目 標

社会医療法人仁生会の現状把握と将来方向を模索するために、最新の経済情報や医療情報の収集に努め、仁生会グループの全ての施設がコミュニケーションを緊密にして、和を尊び、常に前向きに思考できる環境を整える。同時に、経済的にも余裕をもって運営できる方向性を探る。

- ①各病院の収支を明確にして、問題点などを分析、検討できるよう努力する。
- ②各施設からの要望や本部からの考えをまとめ、優先順位をつけて計画を策定する。
- ③令和2年当初から、新型コロナウイルス感染対策で病院挙げての安全対策がコロナ対策チームの主導で一段と厳しく実施されている。
- ④本部の各部長・課長の共通認識を確かめ、仁生会の発展に寄与する。

### 2 職員数

職員数 14名  
人事異動 なし

### 3 定期会議

- 1) 本部会議 毎週木曜日の朝8時半から運営会議  
メンバー：細木秀美理事長、細木信吾副理事長、細木鷹子本部長、宮地耕一郎仁生会事務局長、門脇弘幸経営管理部長、金子忠司人事総務部長、石元恵津財務課長、門田紘和細木病院企画課長 以上8名
- ①各部長、課長より、経営、運営上の現況や計画および問題点などの提案、理事長の指示や情報提供に即応して、運営の方向性を討論している。
- ②昇給・賞与の試算など、仁生会全体の各種会合に提案する試算について検討する。
- ③各病院長の意向を考え、将来に向けての企画やそのタイムスケジュール、財務上の問題点など、運営上の全般的な計画や考えをまとめる。
- ④本部の各部長の毎年の報告に従って、各部署の運



### 本部長 細木 鷹子

営方針の下、職員の皆さまのご尽力とご努力により、各部署が運営されるように援助する。

- ⑤本部の各部長が共通の認識を持って、目標に向かって行動できる下地をつくる。

### 2) 試算表の検討会

毎月の各病院の収支と年度末の収支報告の検討などを行う。新しい社会医療法人会計準則になって4年目に入り、外部監査法人の監査も2年目が過ぎ、財務職員の協力体制によりスムーズに推移した。

### 4 外部監査法人

昨年同様、大阪より清稜監査法人の船越啓仁氏が1人または2人の職員で日帰りや泊まりで再々来高し、指導もしていただき、決算にコメントを書いていたが、県および財務省に提出する。

### 5 ナウレッツビギンの執筆

仁生会の役員、幹部職員によるリレーエッセイ（簡単な時事などの小文章）を、毎月下旬に仁生会のホームページなどで公開している。

### 6 税金や給与などの処理、各種管理

毎月の役員給与、職員給与や税金、年末調整、数多くの経費の出金や、行政への提出書類への捺印、賞与の資金繰りなど財務を検討する。出張旅費、イベントなどの出金はコロナ禍でZoomでの参加が多くなり、イベントは全くなし。仁生会の実印・銀行印など全ての管理を行う。

### 7 マザーグースの会

仁生会の常勤医の奥様方の親睦会。年1回、昼食をとりながら、お互いに仲良く会話を楽しんでいただき、ご主人の働きやすい環境を整備して、内助の功を発揮していただいておりますが、今年もコロナ禍で、病院の現状を文書で会員の皆さまに報告して2年連続で中止する。

### 8 危機管理室

他の部署との連携を図り、病院などを見回ったり、アクシデントの解決や未収金の対応などには経営管理

細木病院

三愛病院  
あつん高知

日高クリニック

本 部

アドレス・高知

福寿園

積善会

細木病院  
部長と力を合わせて、精力的に活動していただいている。相談しやすく、外部に漏れないことで、頼りがいのある、なくてはならない部署として個人的な相談も増している。信頼高い部署である。

## 9 その他

4月1日の入社式の全員集合はコロナ禍で中止。8

月のよさこい祭り参加も中止。11月の職員文化交流会も2年連続で中止したので、今年も患者さまや職員の皆さまとの楽しい交流を持つことができなかった。1月4日の仕事始めはお屠蘇で祝う。

コロナ禍が収束し、ワクチンの接種も順調でありますように祈念します。

# 経営管理部

## 1 概要

経営管理部の組織は仁生会本部に所属し、部長、顧問、課長、主任、事務員2名の合計6名で就業している。経営管理部は、財務課および経営管理課の二課体制で、経営管理課に危機管理担当室を設け、警察OBの顧問が在籍し、蓄積した経験と見識でクレーム対応を行っている。

仁生会では平成30年度決算から医療法改正への対応で外部監査や内部統制が必要となり、令和3年度も引き続き外部監査法人から会計処理体制の検証、現場に向いての棚卸しの実地指導、内在しているリスク管理の指導を受けた。



3日～5日早くなり、その体制が定着した。

よって、理事長・各院長・各事務長への報告も早くなった。

## 2 活動内容

### (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮しての資金計画の実施

- ①年度初めから新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、前年度実績に対し、入院患者数が減少した。それに伴って事業収益も減少したが取引銀行の支援も受け、厚めの資金確保を行った。
- ②コロナ陽性患者受け入れ病院は、前年度は細木病院のみであった。令和3年度は6月から三愛病院が加わり、病床確保などのコロナ関連の補助金を各施設事務長などが最大限活用したことから、コロナ関連の運営補助金収益が積み上がり、仁生会全体の事業収益は、前年実績を上回った。

### (2) 総会の開催

- ①令和3年6月および令和4年3月に定例総会を開催し、事業計画や収支予算の決定等の承認を得た。
- ②令和3年12月に臨時総会を開催し、大型投資（第2カテール室、CTおよびMRI機器）の承認を得た。

## 3 会計仕訳

### (1) 毎月の試算表作成

材料や給食費など主な支払いは月末締め翌月末日支払いとしている。よって、試算表作成時期はさらに翌月10日ごろとなっていたが、前年度から財務課内の担当変更や処理能力アップにより、

### (2) 実績検討

#### ①月別試算表のフィードバック

各施設に対し、施設ごとの収支などを取りまとめ月別試算表作成後、フィードバックを行った。

#### ②細木病院、三愛病院で毎月開催される経営会議への出席

経営管理部長が出席し、損益計算書に基づき、当月実績と予算および前年実績との対比の説明を行った。

#### ③附帯業務の部門別収支の検証

在宅部門の大部分が税務署の判定する収益事業となるため、部門別損益を作成し、税務申告を行う必要がある。よって、作成した部門別損益表を今後の運営に生かすため、各在宅部門にフィードバックを行った。

### (3) 給与振り込みなどの変更

#### ①令和3年9月給与振込からフロッピーディスクでのデータ提出を取り止め、インターネットバンキングに変更した。

#### ②総合振り込みについても、インターネットバンキングでの取引銀行を一つ増やし、業務効率を上げた。

## 4 今後の課題・まとめ

### (1) デジタル化の推進

効率化を図るうえで必須であり、所管は違うが、紙で配布している給与明細や年末調整のペー



パース化が必要である。よって、その準備に対し意見具申を行いたい。

(2) 法律改正への対応

①インボイス制度

令和5年10月から開始となるインボイスへの対応で、「適格請求書発行者の登録」を申請し、登録番号を取得する。その後、各施設が発行してい

る健診などの領収書の統一を図る必要がある。

②電子帳簿保存法

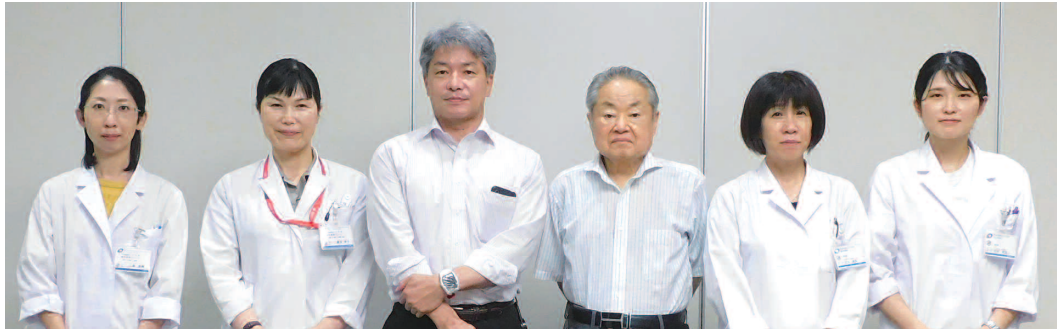
令和4年1月から施行されており、2年間の猶予期間（令和5年12月末）までに体制整備を行う必要があり、本年度中に整えたい。

(文責：経営管理部長 門脇 弘幸)

## ● 人事総務部

### 1 概要

人事総務部は、令和3年12月に細木病院総務課と統合され、仁生会本部人事総務部（人事総務課と広報課）と細木病院 事務部 人事総務課人事グループとなった。令和3年度は、人事総務部長 金子忠司、人事総務部副部長 文野 正史、人事総務課（細木病院 人事総務課人事グループ兼務）係長 濱田洋子、広報課主任 木下浩一、人事総務課 坂本義廣、西田江見（細木病院 司書業務と兼務）、久光真美、三島美帆の体制で業務を行っている。



### 2 活動内容・目標に対する達成状況

#### (1) 人事総務課

##### 【1】採用・退職人事

看護職の定期採用については、今年度は奨学生が15名、一般採用者が9名、合計24名であった。昨年度に続き定期採用者が増加した。来年度の定期採用は、奨学生が9名入職する予定である。また、看護助手・介護職・医療事務については離職者の補充が適時にできなかったことや職種によっては充足に至らず、現場に負担をかけることが多かったことを反省している。

新規学卒者や中途採用者の採用試験、奨学生の採用面接並びに採用事務や退職事務に当たった。

##### 【2】人事制度の運営

①人事制度検討委員会開催 年8回

②昇格試験について

令和2年度の昇格者の内訳は、等級別に次のとおりである。E7→P8 1名、E6→E7 3名、S4→S5 2名、J3→S4 29名、J2→J3 33名、J1→J2 3名であった。

##### 【3】令和2年度教育研修関係

①教育委員会活動 教育委員および事務局として、

新採用者研修会、中途採用者研修会を開催した。全てオンライン研修で行った。

②管理職研修会 新型コロナ禍の影響があり、昨年度に引き続き中止とした。

##### 【4】ボランティアの受け入れ

【3】②の管理職研修会と同様に、新型コロナ禍の影響により外部からの受け入れは中止となったため、今年度も受け入れることができなかった。

##### 【5】旧：土佐看護専門学校に関する事務

卒業証明書3件、成績証明書1件 合計4件

#### (2) 庶務課

##### 【1】出版活動・次世代育成支援事業活動

###### ①年報の作成

令和3年度は、「2020（令和2年度）年度仁生会年報第22号」を600部作成し、関係各位に配布した。

###### ②次世代育成支援事業

令和3年度は、国の「第5期一般事業主行動計画」（計画期間 令和2年6月1日～令和5年3月31日）の認定に向けて、男性の育児休業取得促進を目標に取り組みを行った。また、高知県より「ワークライフバランス推進企業」向けの取り組み依頼と高知県主催の「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の月ごとの目標に取り組んだ。

#### (3) 広報課

##### 【1】広報業務

①情報誌「じんせい」の編集、発行（毎月1回）

②パンフレットなどの作成

仁生会細木病院グループ、ドクター紹介、細木病院、細木病院入院案内のパンフレットを更新し、

発行した。

- ③仁生会ホームページの更新
- ④新聞や各種媒体への広告掲載
- ⑤職員向けエッセー「ナウ・レッツ・ビギン」の編集、発行
- ⑥職員名刺作成
- ⑦仁生会年報編集委員

## 【2】事務局業務

- ①仁生会広報委員会 毎月第2水曜日開催
- ③仁生クラブ（仁生会・積善会職員OB会）  
入会案内、会計管理。今年度も、新型コロナ禍の影響を受け、総会・懇親会を開催しなかった。

## ③今後の課題

- ①採用人事については、看護助手・介護職員および医療事務員を確保すること。
  - ②次世代育成事業およびワークライフバランス推進事業においては、施設間や部署間での施作実施の平準化を図ること。
  - ③細木病院の医師に対する人事考課制度を円滑に運営すること。
  - ④全施設の新人事制度に対応した等級・号俸および退職金ポイントの管理ができるように引き続きシステム整備を行っていくこと。
- これらの課題解決に取り組むことにより、仁生会の健全な発展に貢献したい。

（文責：人事総務部 副部長 文野 正史）

## ▶業績一覧

（2021年4月1日～2022年3月31日）

### ■ 本部

#### 理事長

##### □ 誌上発表（論文・著作・寄稿）

1. 細木秀美：無影灯、日本病院会ニュース 第1052号 p.1、2021年4月25日
2. 細木秀美：Ⅹ 同門会員だより「日本人男性の寿命」、高知大学医学部 内分泌代謝・腎臓内科学講座 教室・同門会年報 第30号 p.32、2021年6月
3. 細木秀美：追悼文「山口継志郎先生を悼む」、高知県医師会報 第638号 p.38、2021年7月1日
4. 細木秀美：無影灯、日本病院会ニュース 第1057号 p.1、2021年7月25日
5. 細木秀美、細木弓子：追悼文「ありがとう、浅井康子先生」、高知県医師会報 第639号 p.52、2021年8月1日
6. 細木秀美：「我が国、最初の職業看護師」、高知大学医学部外科講座外科第一同門会誌「稽風」第15号 p.24、2021年9月
7. 細木秀美：「細木病院グループ」の近況、岡山大学医学部内科学第三講座・同門会 同門会誌2021年 p.75-76、2021年12月10日

## 部署責任者一覧 令和4年3月31日現在

理事長	細木 秀美
副理事長	細木 信吾
本部長	細木 膺子
事務局長	宮地 耕一郎
<b>経営管理部</b>	
部長兼経営管理課長	門脇 弘幸
危機管理担当顧問	壬生 澄雄
財務課長	石元 恵津
<b>人事総務部</b>	
部長	金子 忠司
人事総務課長	文野 正史
看護相談室長（兼務）	豊田 邦江

## 職員数一覧 令和4年3月31日現在

本部	4 (2)
経営管理部	6
人事総務部	8 (1)
計	18 (3)

( ) は他施設との兼務者内数

## 委員会など 令和4年3月31日現在

<b>仁生会定例会</b>
本部運営会
院長WEB会議
I M A J I N 検討会議
さくら会（看護部会）
相栄会

<b>仁生会委員会</b>
仁生会事務部門委員会
仁生会人事制度委員会
仁生会教育委員会
仁生会在宅ネットワーク委員会
仁生会広報委員会
仁生会年報編集委員会

細木病院

三愛病院  
あつん高知

日高クリニック

本  
部

アドレ  
ス・高知

福寿園

積善会

